

# 児童の自然活動支援へ



小学生の自然体験活動を支援する指導者の養成講座＝福井市の県中小企業産業大学校

## 福井指導者養成講座始まる

小学生の自然体験活動を支援する指導者の養成講座が十三日、福井市の県中小企業産業大学校で始まった。来年一月までの四日間、市少年自然の家周辺を活動の場に想定したプログラムの立案などに取り組む。

文部科学省が全国の小学校で計画している、一週間の自然体験活動を側面支援できる人材の育成が目的。NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)が主催した。県ネ

イチャゲーム協会などの自然活動団体や行政、学校の関係者ら県内外から約三十人が参加した。CONE福井代表で日本ボーイスカウト福井連盟理事の片岡強一さん(左)が自然体験活動の意義を解説。「自然を大切に

川などに足を運び、どのような活動ができるかをチェック。地元の一乗、東郷公民館の館長らとの意見交換も行った。

十四日には安全管理や心肺蘇生の講習などを行い、一月十、十一日にプログラムを立案する。

この後、同自然の家や一乗合朝倉氏遺跡、足羽

にする気持ちをよくみ、心の通った人間関係が生まれる。自然の危険性を学ぶこともできると話した。